

## ◆住民自治の推進に向けた取組み

### 1 地域づくり組織の意義

#### (1) 地域課題への対応が柔軟ですばやい

- ア 地域の実情に則したきめ細かい課題対応が可能である。
- イ 地域の多様な団体や住民が意見を交わし、地域課題、住民ニーズを幅広く的確に把握ができる。
- ウ 自ら優先順位を付け早急に必要性の高いものに取り組むことが可能である。

#### (2) 既存組織の活動の補完や負担軽減

- ア 自治会役員、公民館役員の担い手不足、子ども会、消防団等との連携スムーズになる。
- イ 少し広い範囲で取り組むほうが効率的な課題への対応が可能である。

#### (3) 地域づくりの方向性やあるべき姿の共有が進む

- ア それまで各自で活動していた団体や住民が寄り合って話し合う場への参加機会が増える。
- イ 話し合いを通じて地域としての方向性や地域づくりに取り組むことが出来る。

#### (4) 地域活動に参加するきっかけ

- ア 団塊世代、あまり地域活動に関わらなかった人達の参加できるきっかけ作りとなる。
- イ 地域活動への参加で、やりがいや生きがいの創設にも寄与できる。

#### (5) 支援が必要な住民の地域全体で支えあうための土台づくり

- 高齢世代、ハンデのある方への支えあいの風土と仕組みを考えるきっかけとなる。

## 2 地域づくり組織に係る基本的制度について

### 【検討が必要な項目】

- (1) 区域設定にかかる検討（今回、議論をいただく議題）【資料3、4】
- (2) 自治会・公民館と地域づくり組織との関係性の整理
- (3) 地域づくりの取組み計画の策定
- (4) 事務局体制の充実
- (5) 行政の支援【財政支援】
- (6) 行政の支援【人的支援】
- (7) 拠点施設の整備

### ◆意見交換

区域設定にかかる検討